

平成30年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算の概要

1. 予算規模

平成30年度当初予算額	636,000千円
平成29年度当初予算額	594,000千円
比 較	42,000千円（7.1%増）

後期高齢者医療特別会計は、保険料及び市の繰入金等で運用しているものであり、収納した保険料等を千葉県後期高齢者医療広域連合に納付する広域連合納付金が歳出中の95.6%を占めている。

平成30年度の予算は、千葉県後期高齢者医療広域連合において、保険料率が見直されたことから、改定分を考慮して編成した。

平均被保険者数については、本年度中の増を43人見込み、9,630人を予定した。

2. 歳 入

- (1) 保険料は、439,270千円で、対前年度34,096千円、8.4%の増を見込んだ。

内訳は、現年度分特別徴収保険料に300,537千円、現年度分普通徴収保険料に138,080千円、滞納繰越分普通徴収保険料に653千円を計上した。保険料率は、均等割額が41,000円、所得割率が7.89%で、保険料の賦課限度額は620千円である。

- (2) 繰入金は、179,680千円で、対前年度3,944千円、2.2%の増を見込んだ。

内訳は、一般会計からの事務費繰入金に13,370千円、保険基盤安定繰入金に166,310千円を計上した。

- (3) その他の収入は、繰越金に7,500千円、諸収入に9,550千円を計上した。

3. 歳 出

- (1) 総務費は、20,400千円で、対前年度5,898千円、40.7%の増を見込んだ。

内訳は、総務管理費として17,763千円、徴収費として2,637千円を計上した。

- (2) 広域連合納付金は、608,080千円で、対前年度35,254千円、6.2%の増を見込んだ。

内訳は、保険基盤安定拠出金に166,310千円、保険料納付金に441,770千円を計上した。

- (3) その他の支出は、諸支出金に2,520千円、予備費に5,000千円を計上した。

平成30年度 旭市後期高齢者医療特別会計予算

1. 歳 入

(単位:千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 保 険 料	439,270	69.1 %	405,174	68.2 %	34,096	8.4 %
2 繰 入 金	179,680	28.2 %	175,736	29.6 %	3,944	2.2 %
3 繰 越 金	7,500	1.2 %	10,000	1.7 %	△ 2,500	△ 25.0 %
4 諸 収 入	9,550	1.5 %	3,090	0.5 %	6,460	209.1 %
合 計	636,000	100.0 %	594,000	100.0 %	42,000	7.1 %

2. 歳 出

(単位:千円)

区 分	平成30年度		平成29年度		比 較 増 減	
	予 算 額	構 成 比	予 算 額	構 成 比	増 減 額	増 減 率
1 総 務 費	20,400	3.2 %	14,502	2.4 %	5,898	40.7 %
2 広 域 連 合 納 付 金	608,080	95.6 %	572,826	96.4 %	35,254	6.2 %
3 諸 支 出 金	2,520	0.4 %	1,672	0.3 %	848	50.7 %
4 予 備 費	5,000	0.8 %	5,000	0.9 %	0	0.0 %
合 計	636,000	100.0 %	594,000	100.0 %	42,000	7.1 %